

1. 件名：島根原子力発電所2号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査
(特定重大事故等対処施設)に関する事業者ヒアリング(10)
2. 日時：令和5年10月20日(金) 14:00～16:00
3. 場所：原子力規制庁内会議室
4. 出席者：
原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門
野田安全管理調査官 他5名
中国電力株式会社 電源事業本部：担当者 7名
5. 要旨：
 - (1) 中国電力株式会社(以下「中国電力」という。)から、本年10月12日に提出された資料及び本年10月16日に実施した面談における原子力規制庁からのコメントを踏まえた修正資料に基づき、敷地の地形、地質・地質構造に関する説明があった。
 - (2) これに対し、原子力規制庁は、以下の内容について、事実確認を行うとともに、事業者の考え方を明確に資料へ反映するよう求めた。
 - ① 当該施設底面に認められた「シーム以外の断層」(不連続面)についての活動性評価の対象するか否かの選定フロー及び各断層の性状・連続性について
 - ② シームに認められた東西方向の条線に対する検討結果について
 - (3) 中国電力から、上記内容に対して適切に対応する旨の回答があった。
6. 提出資料^{※1}
 - ・ 島根原子力発電所2号炉 特定重大事故等対処施設設置位置付近の地盤(敷地の地形、地質・地質構造)(コメント回答)

※1 提出資料は、行政機関の保有する公開に関する法律第5条に定める不開示情報を含むため、平成27年1月14日原子力規制委員会「特定重大事故等対処施設に関

する審査の取扱いについて」を踏まえ、非公開とします。